



蜂ヶ岡中だよい

京都市立蜂ヶ岡中学校
文責 平尾 英一
2月号

★自分の力を信じる二月に

2月は、3年生にとって“重要な月”です。私学入試、公立高校前期選抜と、進路に向けた節目が続きます。緊張や不安を抱えながらも、自分の未来のために努力を積み重ねる姿は、本当に頼もしいものです。その過程で培われた力は、必ず次のステージで役立つものです。

1・2年生にとっても、「一年をどう締めくくるか」が、次の学年のスタートの質を大きく左右します。何事にも完璧である必要はないと思います。むしろ“一步成長した自分”を感じられるかどうかが大切です。日々の授業や家庭での学習をていねいに積み重ね、納得のいく形で一年を終えてほしいと願っています。

「二月は逃げる」—— 短いからこそ一日を大切に

昔から1月は「行く」、2月は「逃げる」、3月は「去る」と言われます。2月があっという間に過ぎるのは、月日が短いだけでなく、やることが多い“節目の月”だからこそ。「だからこそ、一日一日を丁寧に過ごす月にしましょう」

また、体調を崩しやすい季節もありますので、どうか健康管理に留意してください。

【令和7年度後期(12月)学校評価アンケート結果より】京都市立蜂ヶ岡中学校

●7月(前期)と12月(後期)のアンケート結果を比較いたしました。

・生徒全体の肯定率平均は 84.9% → 84.0% (-0.8pt) で概ね横ばい。

いじめ防止・協力性・学校生活満足は引き続き高水準でした。

・保護者全体の肯定率平均は 78.1% → 70.4% (-7.7pt) と低下。家庭学習・生活習慣・部活動・やり抜く力・“ぶんぶんPROJECT”活用などで評価が下がりました。

・生徒-保護者の認識ギャップは平均 +6.8pt → +13.6pt と拡大。特に「家庭の読書」「家庭学習」「SNSルール」「授業理解」で生徒の自己評価よりも保護者の評価の方が大きく下回りました。

<生徒アンケートより伸びた項目>

- ・家庭学習の計画的取組: 66.95% → 80.40% (+13.45pt)
- ・地域行事・ボランティアへの参加意欲: 57.58% → 69.79% (+12.20pt)
- ・自分の良いところの自覚: 78.03% → 87.97% (+9.95pt)
- ・生活習慣(食事・運動・睡眠): 81.97% → 89.09% (+7.12pt)



<生徒アンケートより下がった項目>

- ・あいさつ: 87.64% → 68.20% (-19.44pt)
- ・家で学校の出来事を話す: 83.15% → 72.58% (-10.57pt)
- ・やり遂げる力: 88.76% → 82.74% (-6.02pt) / “ぶんぶんPROJECT”活用: 65.82% → 60.56% (-5.26pt) / ルール遵守: 96.62% → 92.32% (-4.30pt)

<保護者アンケートより下がった項目>

- ・“ぶんぶんPROJECT”活用: 54.55% → 39.78% (-14.76pt)
- ・やり遂げる力: 85.00% → 71.33% (-13.67pt) / 部活動・委員会・係活動: 90.00% → 76.79% (-13.21pt)
- ・家庭・地域と学校の連携: 85.71% → 73.74% (-11.97pt) / 生活習慣: 83.00% → 71.07% (-11.93pt)

<生徒-保護者間の認識ギャップ>

- ・読書(家庭読書/朝読書) → (保護者 17.86% に対して生徒 73.91%)
- ・「家庭学習」「SNSルール」「授業理解」
(いずれも生徒ができていると答えているが、保護者の評価についてはできていないという認識である)

〈アンケート結果から見えた蜂ヶ岡中のこれから〉

1. 学びの見える化を

7月と12月に実施した学校評価アンケートでは、子供たちは授業への意欲や仲間と協力する姿勢を高く感じている一方、保護者の皆さんからは「学校でどのような学びが行われているのかが分かりにくい」「家庭学習へつなげる様子がつかみにくい」といった声が寄せられました。こうしたご意見を受け、学校では授業のねらいや活動内容を分かりやすく伝える取り組みを考えています。

2. 授業改善と探究的な学びをより身近に

総合的な学習の時間などで、子どもたちが自ら考え、調べ、まとめ、表現する探究的な学びについて、今後は、探究活動や授業改善において、より一層取り組み、子どもたちの成長や学びの広がりを保護者の皆さんに実感していただけるよう充実させてまいります。

3. 家庭とのつながりをさらに大切に

学校と家庭が同じ方向を向いて子どもたちを支えるために、学習内容や生活面での重点、学校の取組みを継続的に共有してまいります。いただいたご意見を今後の改善に生かし、より開かれた学校づくりに努めてまいります。

【2月の行事】

2日(月)	おはようDays
3日(火)	おはようDays
4日(水)	おはようDays カウンセリングの日 いじめ不登校対策委員会
6日(金)	学校保健委員会 14:30~ 8組校外学習
9日(月)	3年生私立入試・公立前期選抜 事前注意事項確認(6限)
10日(火)	京阪神私立入試 3年生特別時間割 テストにつき部活動停止
12日(木)	学習相談会
13日(金)	学習相談会
16日(月)	公立前期選抜 3年生特別時間割 学習相談
17日(火)	公立前期選抜 1、2年学年末テスト
18日(水)	1、2年学年末テスト カウンセリングの日
19日(木)	1、2年学年末テスト
20日(金)	部活動停止
24日(火)	公立前期選抜合格発表
25日(水)	カウンセリングの日
26日(木)	部活停止
27日(金)	生徒会委員会



人権学習

先日の1年生人権学習「車いすバスケットボール体験」では、講師の方への質問の中で、心に残るやり取りがありました。生徒の一人が「車いすで生活することのメリットとデメリットはありますか」と尋ねた際、講師の方からは「できないことを数えるより、できることを見つけるようにしている」ということを教えてもらいました。その中で特に印象的だったのは、「たとえば並んでいるときにはずっと座っていられるから楽だよ」と、車いすの生活を前向きに捉える言葉でした。

生徒たちは“車いす=大変”という一方向的な見方だけでなく、物事にはいろいろな側面があり、視点を変えることで世界の見え方が変わるということに気づいたようでした。

学びの中で生まれたこの気づきは、日常生活でも人の違いを尊重し、思いやりをもって関わる姿勢につながっていくと感じました。

子どもたちが他者の立場に立って考えようとする姿勢を大切に、今後も人権学習を深めていきたいと思います。



【3月の主な行事予定】

4日(水)	不登校対策委員会
6日(金)	公立中期選抜
9日(月)	3年球技大会
10日(火)	3年生を送る会
13日(金)	卒業証書授与式
16日(月)	1年球技大会
17日(火)	2年球技大会
19日(木)	修了式
30日(月)	離任式